

お客さま本位の業務運営に関する取組状況および K P I 実績値の公表について

- ・ JAしみずは、「農協があって良かった」といわれる農協を確立し、地域から愛され、組合員とともに歩む農協を樹立することを経営理念として掲げています。
私たちJAは、この理念のもと、「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」を公表するとともに、組合員・利用者の皆さまの安定的な資産形成に貢献するための具体的な取組みを実践しており、今回その取組状況を公表いたします。
 - ・ また、上記とあわせ金融庁より各金融機関に対し公表が期待される「顧客本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者をお客さまが選ぶうえで比較することのできる統一的な指標」（「比較可能な共通K P I」）も同時に公表いたします。
- （注） 共済事業は、当組合と全国共済農業協同組合連合会（JA共済連）が、共同で事業運営しております。

清水農業協同組合

I.取組状況

1 お客さまへの最良・最適な商品、共済仕組み・サービスの提供

(1) 信用の事業活動 【原則2本文および(注)、原則3(注) 原則6本文および(注2、3、6、7) 補充原則1～5本文および(注)】

- ・ お客様に提供する投資信託商品及び当該商品を組成する投資運用会社については、JAバンクグループの中央機関である農林中央金庫において、基本的な利益、損失、その他のリスク、手数料の水準等が適切なものであることを確認しております。社会情勢も踏まえたうえで、お客さまの多様なニーズにお応えし、長期安定的な資産形成・運用に資する最適な投資信託を取り扱っております。なお、当組合は、金融商品の組成に携わっておりません。
- ・ JAバンク全体では商品新規導入を行う際は、第三者評価機関からの意見を伺いながら、お客様のニーズに合った商品を取入れ、パフォーマンスが芳しくない場合は取扱いを行わない等、定期的な商品ラインアップの見直しを行っております。それにより以下のように商品数が増減いたします。
- ・ なお、お客さまの最善の利益の実現につながる取組として、2025年度以降、金融商品を組成する投資運用会社との情報連携を開始予定です。

<投資信託の取扱い商品ラインナップ(2025年3月末時点)>

カテゴリ	国内	海外
債券型	1 (前年度末：1)	9 (前年度末：9)
株式型	6 (前年度末：6)	6 (前年度末：6)
REIT型	2 (前年度末：2)	3 (前年度末：3)
バランス型	11 (前年度末：11)	

<商品選定の考え方>

主な選定基準等

- ・ 長期投資を前提とした投資信託であること
- ・ 個々の運用実績が相対的に良好であること
- ・ 運用体制について、外部機関の評価を得ていること
- ・ 手数料が良心的な水準であること
- ・ 資産形成層に向け、過度に分配金を捻出投資信託ではないこと

※商品選定の考え方：JAバンクHP

<https://www.jabank.org/sp/tameru/tousisintaku/select/>

※ 現在、新規でお申込みいただけないファンドも含まれておりますが、公社債投信は含んでおりません。

I.取組状況

1 お客さまへの最良・最適な商品、共済仕組み・サービスの提供

(2) 共済仕組み・サービス 【原則2本文および(注)、原則3(注)、原則6本文および(注2、3、6、7)、 補充原則1～5本文および(注)】

JAしみずでは、お客さまの暮らしをサポートするため、一人ひとりに寄り添った安心と満足の提供と、生活や農業を取り巻く様々なリスクに対して、安心して備えられるよう、最良・最適な共済仕組み・サービスを提供しております。

なお、市場リスクを有する共済仕組み（例：外貨建て共済）の提供は実施しておりません。

総合満足度は令和7年3月末時点で96.7%となっており、高水準を維持しております。

I.取組状況

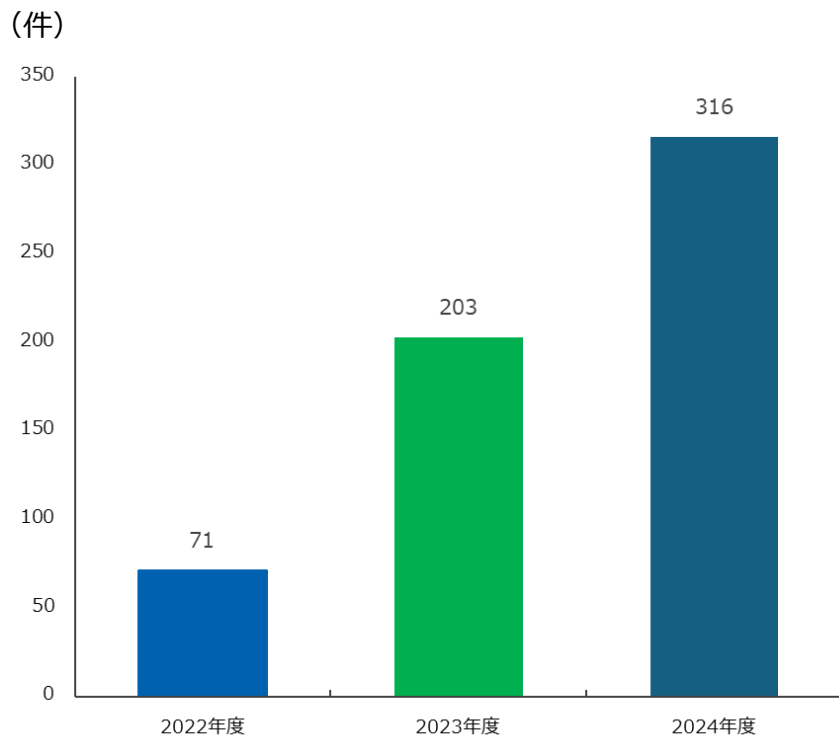
2 お客さま本位の提案と情報提供①

【原則 2 本文および（注）、原則 5 本文および（注 1 ～ 5）、
原則 6 本文および（注 1 ～ 7）】

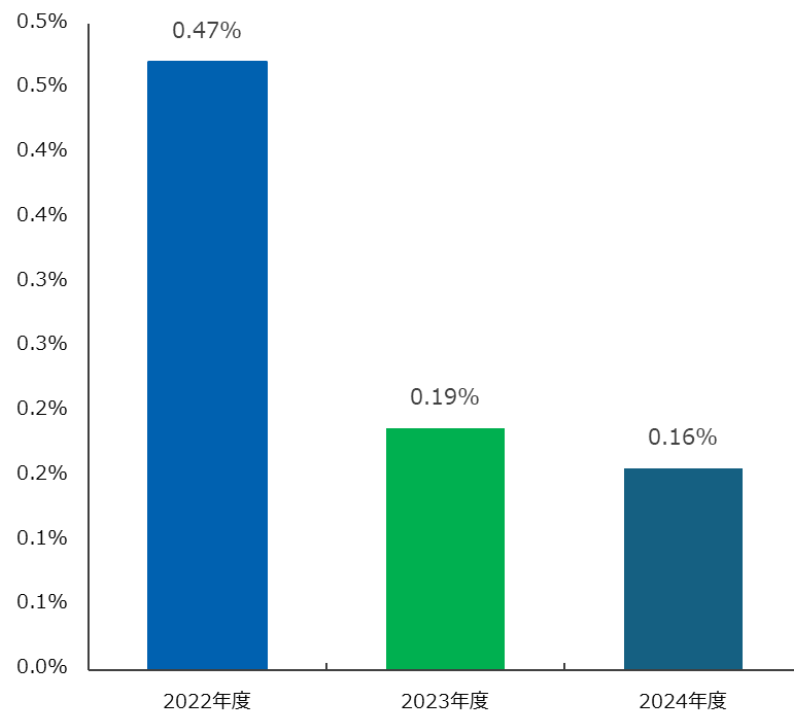
（1）信用の事業活動

- ・ お客さまに安定的な運用成果をご享受いただくために、お客さまとの対話を重視し、金融知識・経験・財産、ニーズや目的に合わせて適切な情報提供を行うとともに、分散投資・長期投資の有用性をご提案した結果、「投信つみたて」を利用されるお客さまが増加し、「毎月分配型ファンド」を選択されるお客様の比率が低下いたしました。

＜投信つみたて契約件数の推移＞



＜購入額に占める毎月分配型ファンドの比率＞



I.取組状況

2 お客さま本位の提案と情報提供②

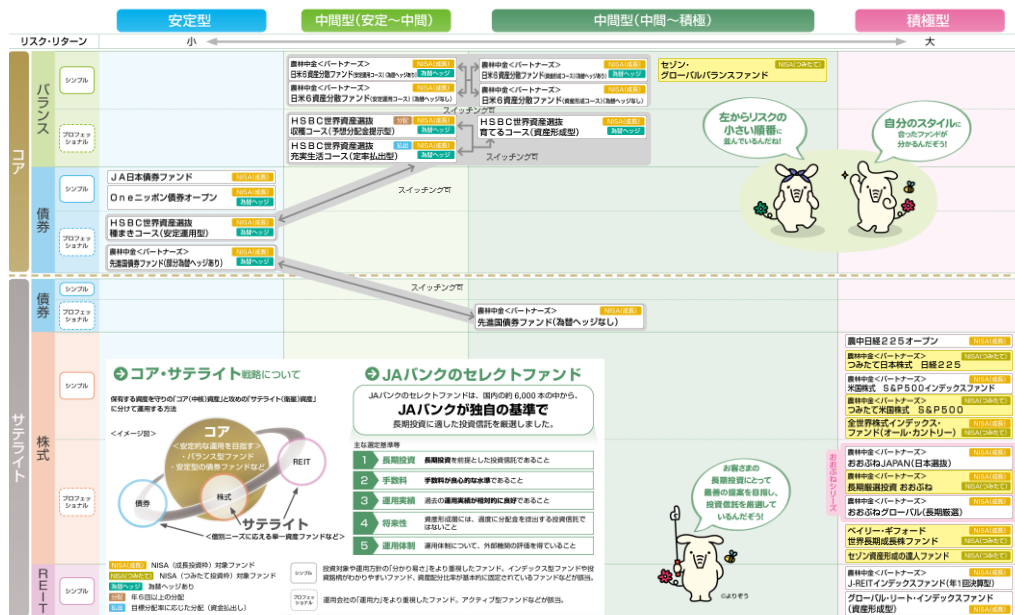
【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1～7）】

（1）信用の事業活動

- ・ お客様との対話を重視し、お客様にふさわしい商品を提案し、属性・適合性を判断するために「適合性チェックシート」を活用して適切に販売しております。
- ・ お客様の投資判断に資するよう、リスク特性・手数料料等の重要な影響を及ぼす情報について、分かりやすくご説明するために、取扱っている商品の特徴や手数料料等を一覧で確認できるJAバンクセレクトファンドマップ等を活用のうえ、簡潔かつ分かりやすい情報提供を実施しました。また、高齢のお客さまには、ご家族の同席を求め、より丁寧な説明をおこなっております。
- ・ なお、2022年4月から重要情報シートを導入しております。

JAバンクセレクトファンドマップ

2025年8月



一定の投資性金融商品の販売・販売仲介に係る「重要情報シート」
(金融事業本部)

1. 当組合の基本情報 (当組合はお客様に金融商品の販売 (又は販売仲介) をする者です)

組合名	清水農業協同組合
登録番号	登録金融機関 東海財務局長 (登) 第130号
加入協会	あひぜん
当組合の概要を記したウェブサイト	https://www.ja-shimizu.co.jp/

2. 取扱商品 (当組合がお客様に提供できる金融商品の種類は次のとおりです)

区分 (投資性)	円金 (投資性)	円金 (投資性)	円金 (投資性)
国内株式	○	外国株式	○
円金債券	○	外国債券	○
特殊な債券 (社債等)	○	投資信託	○
ファンド	○	ETF, ETN	○
REIT	○	その他の上場商品	○
保険 (投資リスクあり)	○	保険 (投資リスクあり)	○
これら以外の商品	○	あひぜん	○

※他に共済を取扱っております。

3. 商品ラインナップの考え方 (商品ラインナップのコンセプトや留意点は次のとおりです)

「JAバンクでは、いろいろな投資に関するお求めに合った商品を提供し、お客さまにとっての適切な商品を提供し、一定の商品ラインナップに絞ってJAバンクセレクトファンドをご用意しております。

「JAバンクセレクトファンド」のラインナップは、主に以下の基準を元に商品を選定しております。選定にあたっては外部有識者の意見も参考にしております。ご不明な点やお問い合わせは、ご担当の窓口までお問い合わせください。

①長期投資 将来の成長を期待し、「長期投資」を促進した投資信託であること (いわゆるテーマ型ファンドは除く)

②手数料 手数料が低コストな商品であること

③運用実績 過去の運用実績が概ね良好であること

④運用体制 運用体制が確立されていること

⑤運用コスト 運用コストが低コストであること

⑥その他の観点から、外部機関の評価を得ていること

上記の観点に基づいて、本ラインナップに掲載しております。

https://www.jabank.org/sp/tamenu/tousantaku/select/

※なお、投資に関するお求めについては、JAバンクでは、都度組合員・利用者等の皆さまの投資の許容度 (※1) を確認し、リスク許容度に応じた商品を提供しております。

※1: リスク許容度は、お客様の年齢や資産状況等を考慮し、事前に診断するもので、JAバンクでは、リスク許容度を4段階とし、それぞれのリスク許容度に応じた商品を提供しております。

4. 各店・相談窓口

当組合の各店相談窓口	054-367-3206
加入協会共通の相談窓口	あひぜん
金融庁金融サービス利用相談室	0570-016811 (03-5251-6811)

I.取組状況

2 お客様本位の提案と情報提供③

(2) 共済の事業活動

【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1・2・4・5）】

- ① お客様に対して、公的保険制度等にかかる情報提供を行い、ライフプランに合わせた適切な保障・サービスを提供しております。
- ② ニーズに合致したと思われる共済仕組み・サービスについては、重要事項説明（契約概要・注意喚起）を実施し、お客様にとって最適なプランをご提案しております。
- ③ ご高齢やご配慮が必要なお客様に対しては、ご家族を含め十分ご納得ご満足いただけるよう、提案説明時・契約締結時には、ご理解いただけるよう丁寧にわかりやすい言葉でご説明し、複数回の面談・ご親族の同席等を徹底するなど、きめ細かな対応を行っております。
- ④ 保障の加入にあたり、共済掛金の他にお客様にご負担いただく手数料等にご負担いただいております。

I.取組状況

3 利益相反の適切な管理【原則3本文および（注）】

- お客さまの利益を不当に害することがないように、「利益相反管理方針」に基づき、適切に管理しております。
- 営業部門から独立した「利益相反管理統括部署」を設定のうえ、利益相反のおそれのある取引を特定し利益相反を管理しております。

4 お客さま本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築

【原則2本文および（注）、原則6（注5）原則7本文および（注）】

① お客さま本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築

- JAしみずでは、的確な商品・サービスを提案し、かつ堅実な事務を行うため、専門的な知識を有し適切な業務を行える人材を育成し、お客さま本位の業務運営を実現するための態勢を構築しております。
- 信用部門では証券外務員資格、共済部門では損害保険募集人資格や自然災害調査員資格の資格取得支援、各研修や勉強会の実施に取り組んでおります。

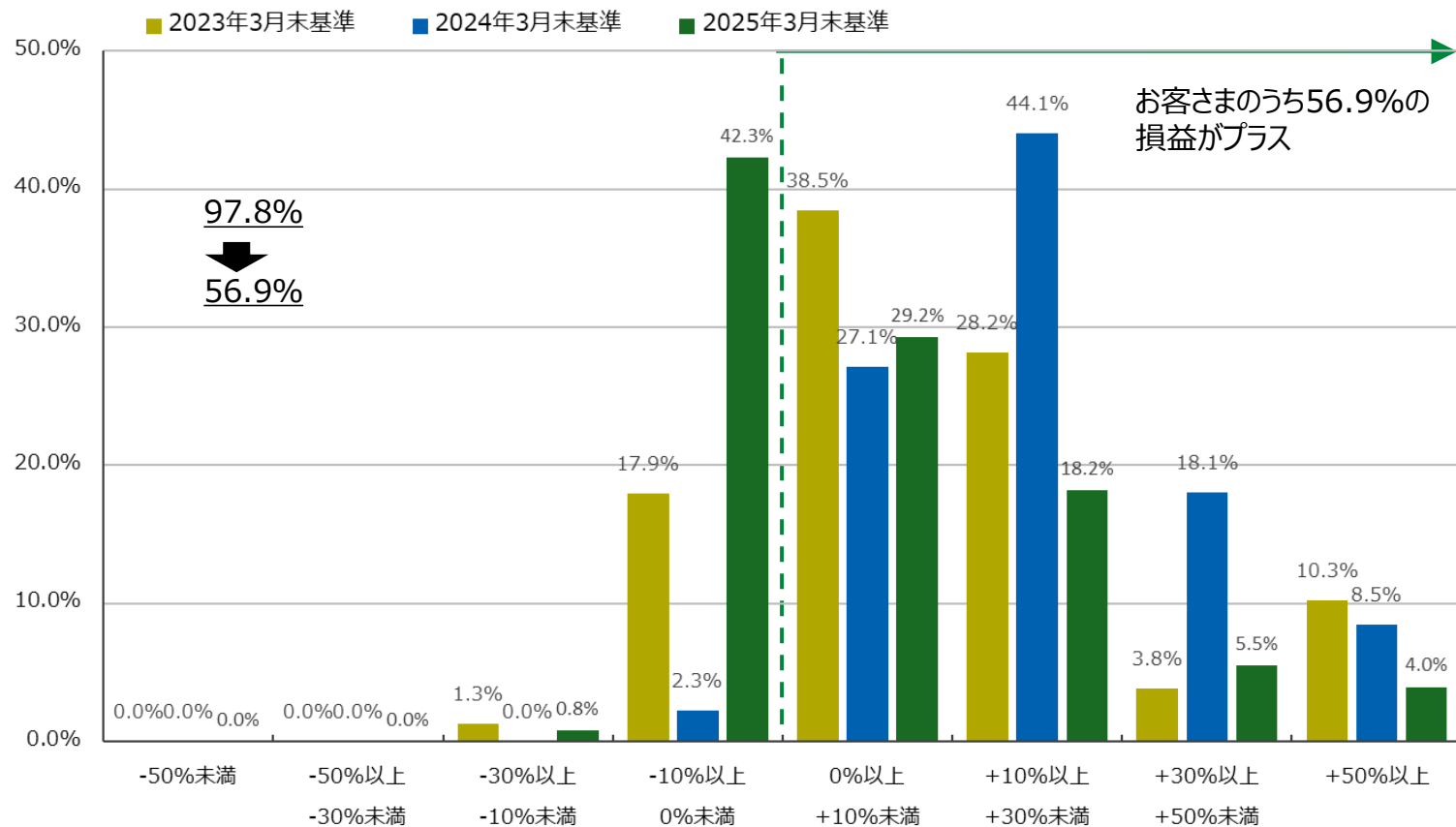
② お客さまの声を活かした業務改善

- JAしみずでは、お客さまの声を業務改善に活かすため、最適な金融商品、共済仕組み、サービスを提供できるよう、継続的に職員育成を行う体制づくりをすすめています。
- 信用部門では、運用会社によるオンラインセミナーを受講し、市場動向の把握と商品知識の習得を図り、ニーズを的確に捉えた提案に努めています。
- 共済部門では、外部講師によるスキルアップ研修を受講し、知識習得を図り、顧客毎ライフプランに見合った情報提供や保障点検を実践する為、フォロー活動を行っています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

1 運用損益別顧客比率（投資信託）

- 「運用損益別顧客比率」は、組合員・利用者の皆様へ長期・分散投資やつみたて投資をご提案してきたことにより、2025年3月末時点では全体の56.9%のお客さまの損益がプラスとなりました。

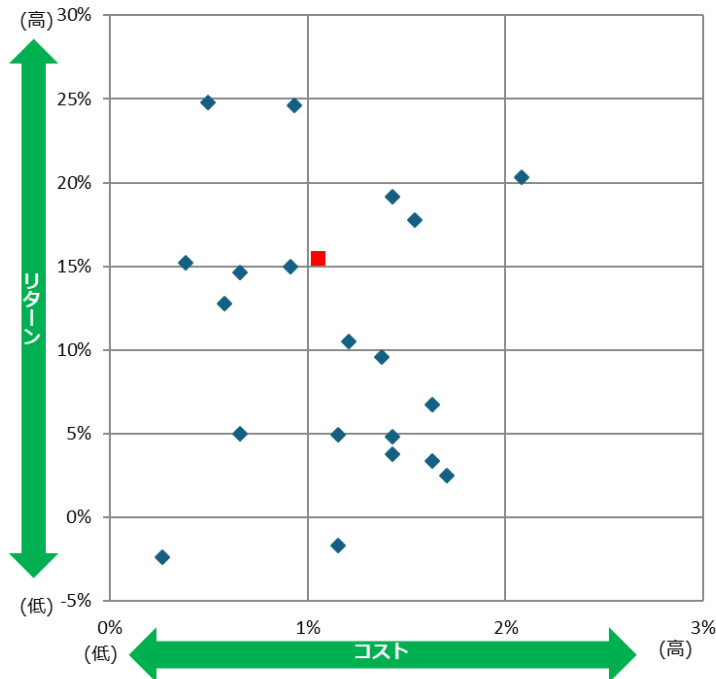


Ⅱ.比較可能な共通 K P I

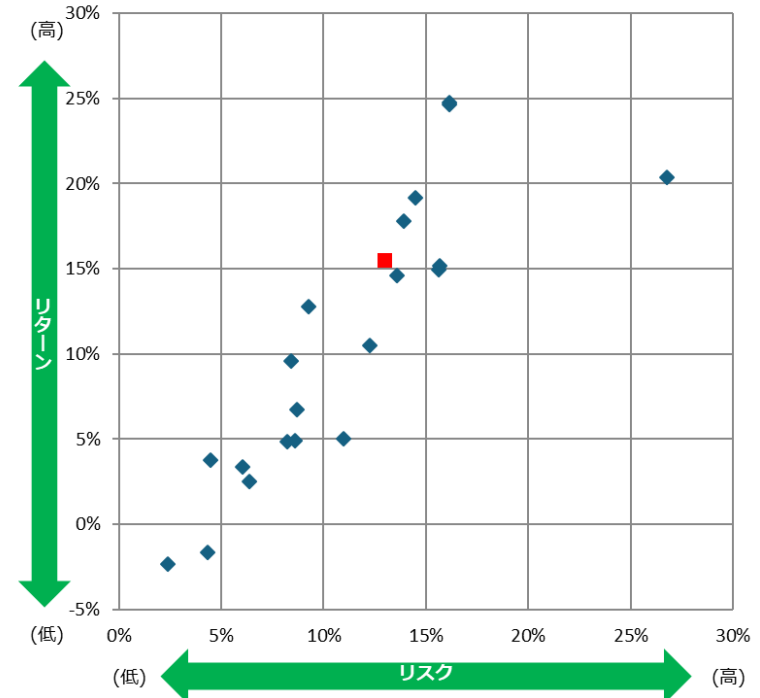
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (1/3) (2025年3月末)

- ・ J Aバンクでは、取扱うファンドの運用実績を組合員・利用者本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- ・ 2025年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.05%、平均リスク13.00%に対して、平均リターンは15.48%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



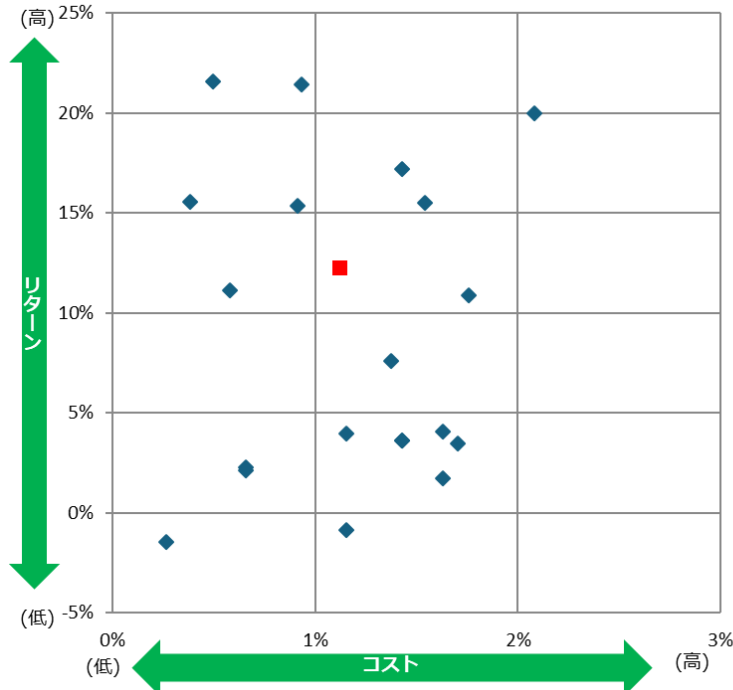
※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通K P I

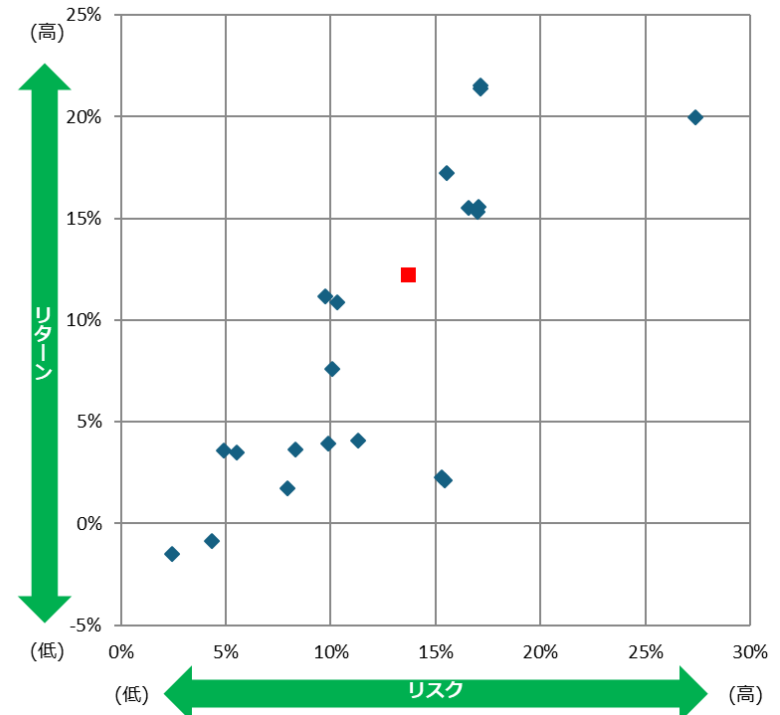
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（2/3）（2024年3月末）

- 2024年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.12%、平均リスク13.72%に対して、平均リターンは12.24%となりました。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



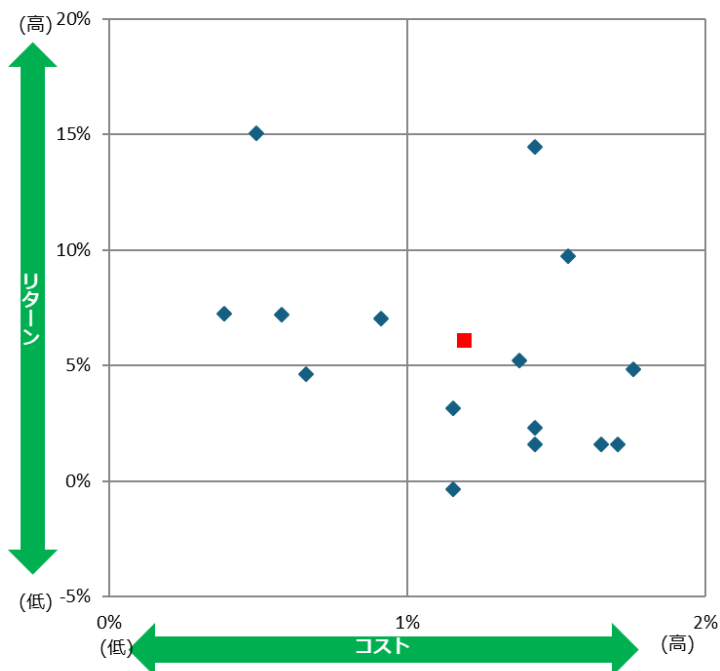
※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

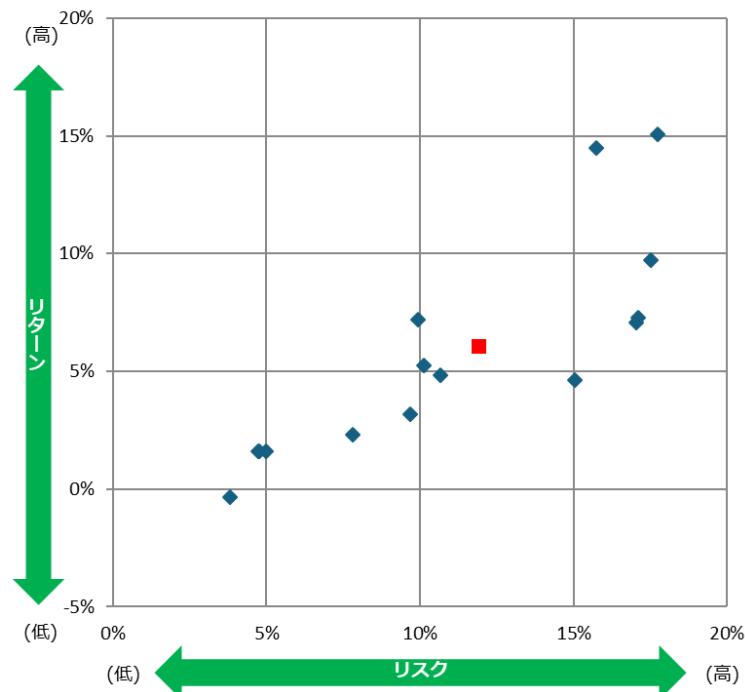
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2023年3月末)

- 2023年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.2%、平均リスク11.9%に対して、平均リターンは6.1%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/3）（2025年3月末）

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	つみたて米国株式 S & P 5 0 0	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	24.77%	16.16%	0.50%
2	農中日経 2 2 5 オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	14.96%	15.62%	0.91%
3	世界の財産 3 分法ファンド(毎月分配型)	日興アセットマネジメント(株)	9.60%	8.39%	1.38%
4	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	19.14%	14.48%	1.43%
5	米国株式 S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	24.62%	16.15%	0.94%
6	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	17.77%	13.93%	1.54%
7	HSBC世界資産選抜 収穫コース(予想分配金提示型)	HSBCアセットマネジメント(株)	3.35%	6.05%	1.63%
8	HSBC世界資産選抜 育てるコース(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント(株)	6.76%	8.71%	1.63%
9	日米 6 資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	4.93%	8.59%	1.16%
10	つみたて日本株式 日経 2 2 5	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.19%	15.67%	0.39%
11	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	12.76%	9.29%	0.58%
12	ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント(株)	20.35%	26.74%	2.08%
13	D I A Mハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne(株)	4.84%	8.22%	1.43%
14	おおぶねグローバル(長期厳選)	農林中金バリューインベストメント(株)	14.63%	13.58%	0.66%
15	おおぶね J A P A N (日本選抜)	農林中金バリューインベストメント(株)	10.52%	12.27%	1.21%
16	J A 資産設計ファンド(安定型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.79%	4.49%	1.43%
17	J - R E I T インデックス(年1回決算型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	4.99%	10.96%	0.66%
18	グローバル・ソブリン・オープン毎月決算型	三菱UFJアセットマネジメント(株)	2.49%	6.37%	1.71%
19	J A 日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-2.36%	2.41%	0.26%
20	日米 6 資産分散ファンド(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-1.66%	4.34%	1.16%
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		15.48%	13.00%	1.05%

※ 2025年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は20本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（2/3）（2024年3月末）

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.34%	17.00%	0.91%
2	つみたて米国株式 S & P 5 0 0	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	21.55%	17.11%	0.50%
3	世界の財産3分法ファンド(毎月分配型)	日興アセットマネジメント(株)	7.59%	10.06%	1.38%
4	HSBC世界資産選抜 育てるコース(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント(株)	4.09%	11.30%	1.63%
5	HSBC世界資産選抜 収穫コース(予想分配金提示型)	HSBCアセットマネジメント(株)	1.75%	7.95%	1.63%
6	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	15.53%	16.54%	1.54%
7	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	17.22%	15.52%	1.43%
8	米国株式 S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	21.40%	17.11%	0.94%
9	つみたて日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.57%	17.06%	0.39%
10	日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.95%	9.89%	1.16%
11	D I A Mハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne(株)	3.64%	8.31%	1.43%
12	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	11.15%	9.72%	0.58%
13	日米6資産分散ファンド(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.86%	4.33%	1.16%
14	J A資産設計ファンド(安定型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.60%	4.91%	1.43%
15	J - R E I Tインデックス(年1回決算型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	2.14%	15.44%	0.66%
16	グローバル・ソブリン・オープン毎月決算型	三菱UFJアセットマネジメント(株)	3.47%	5.52%	1.71%
17	J - R E I Tインデックス(毎月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	2.28%	15.30%	0.66%
18	J A資産設計ファンド(積極型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	10.88%	10.30%	1.76%
19	ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント(株)	19.98%	27.37%	2.08%
20	J A日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-1.47%	2.46%	0.26%
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		12.24%	13.72%	1.12%

※ 2024年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は20本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2023年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	世界の財産 3 分法ファンド (毎月分配型)	日興アセットマネジメント (株)	5.2%	10.1%	1.4%
2	農中日経 2 2 5 オープン	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	7.0%	17.0%	0.9%
3	J A 海外債券ファンド (隔月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	1.6%	5.0%	1.7%
4	つみたて N I S A 米国株式 S & P 5 0 0	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	15.1%	17.7%	0.5%
5	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信 (株)	9.7%	17.5%	1.5%
6	日米 6 資産分散ファンド (資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	3.2%	9.7%	1.2%
7	D I A M ハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne (株)	2.3%	7.8%	1.4%
8	つみたて N I S A 日本株式 日経 2 2 5	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	7.3%	17.1%	0.4%
9	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信 (株)	7.2%	9.9%	0.6%
10	J A 資産設計ファンド (安定型)	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	1.6%	4.8%	1.4%
11	グローバル・ソブリン・オープン毎月決算型	三菱UFJ国際投信 (株)	1.6%	4.7%	1.7%
12	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	14.5%	15.7%	1.4%
13	日米 6 資産分散ファンド (安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	-0.3%	3.8%	1.2%
14	J - R E I T インデックス (毎月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	4.6%	15.0%	0.7%
15	J A 資産設計ファンド (積極型)	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	4.8%	10.7%	1.8%
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		6.1%	11.9%	1.2%

※ 2023年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は15本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。